



Arthron

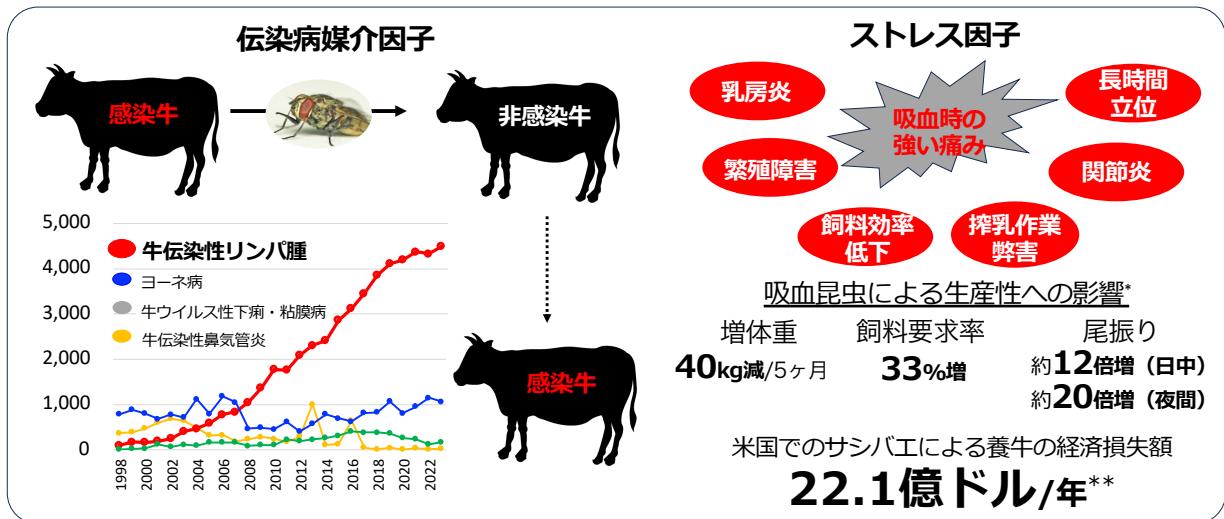
在来寄生蜂・キャメロンを活用した、畜産害虫・サシバエの生物的防除を開発。化学薬剤に頼らず、人にも動物にも環境にもやさしく生産性とアニマルウェルフェア向上に貢献する、九州大学発のスタートアップです。



畜産害虫
サシバエ



- ・春～秋にかけて全国で発生
- ・哺乳類の血液を栄養源とし、鋭く複雑な口針で吸血
- ・牛の他に、馬、豚など哺乳類全般の血液を好む



在来寄生蜂
キャメロン

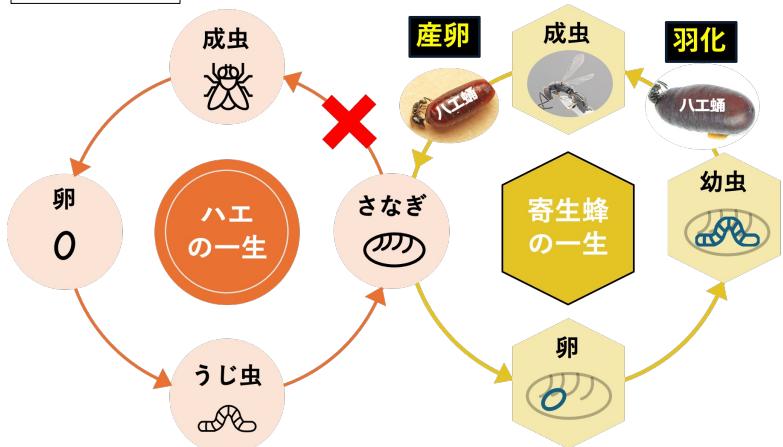


- 在来種
- アニマルウェルフェア改善
- 畜産の生産性向上
- 防除作業の軽労化
- 人や牛に害なし
欧米では実用化
- 低環境負荷



2025年6月 朝日新聞掲載

寄生の仕組み



	寄生蜂	防虫ネット	殺虫剤 (羽化阻害剤)
作業負担	◎ 既存法に比べ90%以上減	✗ 定期的な目詰まり清掃	✗ 広大な散布範囲
防除効果	○ シーズンを通して多く必要あり	△ サシバエの発生数は抑制不可	◎ 即効性は高い
環境負荷	◎ ハエの寄生に特化	○	✗ 他の昆虫も殺虫・生態系へ影響有り
特徴	・寄生蜂が自らサシバエを探索	・牛舎構造によっては設置難 ・台風による破損有り ・目詰まり→牛舎内の空気環境が悪化	・薬剤耐性発生(ピレスロイド系5世代連用で殺虫効果が1/15に減少) ・堆肥使用において残留殺虫剤による植物障害の懸念

令和7年度公募 スタートアップ総合支援プログラム (SBIR 支援) 採択課題

「在来寄生蜂を活用した畜産害虫サシバエの生物的防除法の開発」

AgriFood SBIR 生物系特産業技術研究支援センター

プレ・テストマーケティング農場募集中！
お問い合わせ先 : info@arthron.co.jp

株式会社Arthron (アルスロン)
〒819-0398 福岡市西区九大新町4-1



- ・畜舎にサシバエが大量発生して困っている
- ・サシバエの防除作業が負担となっている
- ・アニマルウェルフェアに配慮した経営を進めたい
- ・化学薬剤の使用量を減らしたい